

豊田市指定管理者 管理運営評価  
(令和3年度指定期間満了施設 総合評価)

令和3年7月

豊 田 市

# 豊田市指定管理者 管理運営評価について

## 1 評価目的

- 管理運営評価は、毎年度、指定管理者が施設の管理運営において協定に従い適正に管理運営を行っているか、残りの指定期間において安定的・継続的な管理運営が行える状況にあるかなどをチェックし、改善に向けた指導・助言を行うことを目的に実施しています。
- 今回は、令和3年度指定期間満了施設に対し、指定期間中の総括評価を行うことで、次期指定に向けた基礎資料とすることを目的としています。

## 2 概要

実施者	豊田市の施設所管課（予算課）
実施方法	施設所管課が、指定管理者から提出される各種書類をもとに、現地調査及びヒアリングを実施して評価する。
対象施設	令和3年度末に指定期間満了を迎える指定管理者制度適用施設
対象期間	指定期間開始～令和3年3月

## 3 総括評価シート

### (1) 管理運営経費の状況

- 当該施設に係る管理運営経費について、その全体経費と収支差額を表示し、行政が投入している実質的な施設管理コストを示しています。

### (2) 管理運営評価（項目別評価）

- 管理運営評価における「項目別評価」は、各書類の記録、現地調査、ヒアリング結果等から確認した事実を基に、標準（良好）を「A」とし、「S・A・B・Cの4段階」で評価しています。
- 評価基準については、以下のとおりです。

S（優良）	的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。
A（良好）	的確に実施されている。
B（要改善）	改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。
C（不良）	指定管理者として適格性に欠けている点がある。
-（非該当）	該当しない、又は評価することができない。

## (3) 年度ごとの管理運営評価

- 管理運営評価（項目別評価）の結果を基に、当該年度の総合評価として「◎・○・△・×の4段階」で評価を行っています。

◎（適格）	指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。
○（適格）	指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
△（要改善）	指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。
×（不適格）	指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

## (4) 参考（年度評価の結果の算出方法）

- 年度評価（◎・○・△・×の4段階評価）の算出方法は、以下のとおりです。
- 項目別評価において、Sを3点、Aを2点、Bを1点、Cを0点に換算し合計した後、評価した全項目数で割り返して算出  

$$(\text{評価点数の平均}) = (\text{換算した合計点数}) \div (\text{評価の全項目数})$$

年度評価の結果		評価点数
適格	◎ 指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。	・全ての項目がS又Aはで、各項目の評価点数の平均が2.2以上の場合
	○ 指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。	・各項目の評価点数の平均が2.2以上であるがBがある場合 ・各項目の評価点数の平均が2.0以上2.2未満の場合（ただし、Bは全体の3割以内）
要改善	△ 指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。	・各項目の評価点数の平均が2.0以上だが、Bが全体の3割を超える場合 ・各項目の評価点数が1.3以上2.0未満の場合
不適格	× 指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った	・Cがひとつでもある場合 ・各項目の評価点数の平均が1.3未満の場合 ・Bが全体の7割以上の場合

## (5) 指定管理者 総括評価

- 指定期間全体を通しての評価（総括評価）によって、指定管理者として「適格」又は「不適格」を評価しています。

## (6) 各施設における評価結果

- 各施設の評価結果は、次ページからを参照してください。

## 総括評価シート

指定管理者名称	株式会社日本メカトロニクス
施設名称	愛知環状鉄道駅前駐車場（貝津駅ほか4駅）
施設所在地	豊田市貝津町、豊栄町、四郷町、保見町、八草町
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日
施設設置目的	自家用車から公共交通への転換を促し、渋滞緩和による交通の円滑化と公共交通の利用促進を図ること。

市予算課	都市整備部 交通政策課
評価対象期間	平成29年4月～令和3年3月

### 施設利用者数の状況

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者総数	158,146	155,414	159,518	112,392

### 管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	24,827	26,298	26,408	18,552
	小計	24,827	26,298	26,408	18,552
市支出	委託料	0	0	0	0
	その他	118	93	98	91
	小計	118	93	98	91
（経常）収支差額		24,709	26,205	26,310	18,461
対前年比			1,496	105	▲7,849

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

### 年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H29	H30	R1	R2
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	(R1より追加)		A	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	(R1より追加)		A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A

年度評価の経過	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	○	○	○	○

### 指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<p>清掃、草刈りなどの施設の日常管理や利用者対応は、適切であった。また、機器故障等の緊急対応も迅速であり、放置自動車も滞りなく処理した。年に1度の利用者アンケートを行うことで利用者満足度の把握に努めており、清掃状態や価格設定等について、概ね満足しているという結果を毎年得ており、適切な管理の表れである。</p> <p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者総数や収支差額が減少したと考えられ、指定管理者に責めを負わせることはできない。引き続き、令和3年度も適切な管理運営に期待する。</p>
指定管理者 総括評価	適格

## 総括評価シート

指定管理者名称	一般社団法人おいでん・さんそん
施設名称	豊田市里山くらし体験館
施設所在地	豊田市新盛町中洞 67
指定期間	平成 31 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 3 1 日
施設設置目的	都市と農山村の交流及び中山間地域における定住を促進し、中山間地域の活性化を図るため。

市予算課	地域振興部 足助支所
評価対象期間	平成 3 1 年 4 月～令和 3 年 3 月（作成日現在まで）

### 施設利用者数の状況

区分	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	令和元年度	令和 2 年度
利用者総数	4,237	4,361	3,980	1,454

### 管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	令和元年度	令和 2 年度
市収入	使用料			500	171
	諸収入等			112	101
	小計			612	272
市支出	委託料			8,632	9,034
	その他			21	23
	小計			8,653	9,057
（経常）収支差額				▲8,041	▲8,785
対前年比					▲744

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

### 年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H29	H30	R1	R2
切であること ① 指定管理者として適	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	-	-	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	-	-	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	-	-	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	-	-	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	-	-	A	B
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	(R1より追加)		A	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	(R1より追加)		A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	-	-	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	-	-	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	-	-	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	-	-	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	-	-	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	-	-	A	A
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	-	-	A	A
た取組等） ③ その他（施設の実情に応じ	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	-	-	A	B
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	-	-	A	B
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	-	-	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	-	-	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	-	-	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	-	-	A	-
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	-	-	A	A
年度評価の経過	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	令和元年度	令和 2 年度	
	-	-	○	△	

### 指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	指定管理移行 2 年目を迎え、利用料金制の導入や、連泊のルール、備品類の使用料設定の検討や施設を利用しているの様々な講座やイベントを実施しているが、設置目的である移住定住の促進や地域の活性化するまでの効果が得られているのかなど課題も見えてきた。指定管理者には、コロナ禍で難しい面もあるが、施設の新たな活用方法を含め、施設活性化へつながる提案を期待したい。
指定管理者 総括評価	適格

## 総括評価シート

指定管理者名称	旭観光協会
施設名称	豊田市旭農林会館
施設所在地	豊田市小渡町七升時13番地13
指定期間	平成31年4月1日～令和4年3月31日
施設設置目的	農林業及び水産業の振興並びに経営の合理化及び近代化を図るため

市予算課	地域振興部旭支所
評価対象期間	平成31年4月～令和3年3月

### 施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度
利用者総数	2,374	840

### 管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度
市収入	使用料	55	21
	諸収入等	81	103
	小計	136	124
市支出	委託料	3,414	3,609
	その他	314	285
	小計	3,728	3,894
(経常) 収支差額		136	124
対前年比			▲12

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

### 年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R1	R2
切であること ① 指定管理者として適	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	S	S
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	S	S
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A
た取組等） ③ その他（施設の実情に応じ	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度
	○	○

### 指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の管理運営については、設置目的を十分理解し、特段の支障もなく適正に実施されている。</li> <li>施設の設置目的に沿った団体の利用も少なく、利用者の大半が固定客である。</li> <li>利用者数はコロナの影響により昨年と比べて減少しているが、指定管理者の瑕疵によるものではないことを考慮した評価とする。</li> </ul>
<b>指定管理者 総括評価</b>	
<b>適格</b>	

## 総括評価シート

指定管理者名称	一般社団法人ウッディーラー豊田
施設名称	豊田市森林会館
施設所在地	豊田市東広瀬町高根下24-1
指定期間	平成31年4月1日～令和4年3月31日
施設設置目的	森林の総合的な利用促進及び林産物の生産性の向上を図り、活力ある地域林業を育成するため。

市予算課	産業部農林振興室森林課
評価対象期間	平成31年4月～令和3年3月

### 施設利用者数の状況

区分	令元年度	令和2年度
利用者総数	1,089	417

### 管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		令元年度	令和2年度
市収入	使用料	103	75
	諸収入等	181	155
	小計	284	230
市支出	委託料	9,752	9,877
	その他	0	0
	小計	9,752	9,877
(経常) 収支差額		▲9,468	▲9,647
対前年比			▲179

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

### 年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R1	R2
切であること ① 指定管理者として適	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	B	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	S	S
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	S	S
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	S	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	S	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	S	S
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	S	S
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A
た取組等） ③ その他（施設の実情に応じ	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的な取組があったか。	S	S
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	S	S
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	S	S
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	S	S
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A

年度評価の経過	令元年度	令和2年度
	○	◎

### 指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	修繕台帳・備品台帳を自主作成し、日常管理に役立てると共に、月次報告等により市との情報共有がされていたことは高評価である。 募集活動を精力的に行い、令和3年4月から職員の増員ができ、令和元年度の課題に対しても改善の意識が見られた。
---------------------	---

指定管理者 総括評価	適格
------------	----

### 総括評価シート

指定管理者名称	愛知県住宅供給公社
施設名称	豊田市特定公共賃貸住宅、豊田市新婚者住宅、豊田市地域定住化促進住宅、豊田市小原活性化促進住宅、豊田市農山村定住応援住宅
施設所在地	豊田市小坂町ほか
指定期間	平成31年4月1日～令和4年3月31日
施設設置目的	【特公賃】中堅所得者層の居住の用に供する優良な賃貸住宅の供給の拡大を図り、市民生活の安定及び福祉の増進に寄与すること。【新婚者】新婚者に対し一時的に居住する施設を提供すること。【定住化】藤岡地区、足助地区及び稲武地区における定住を促進し、当該地区の発展を図ることを目的として、定住化住宅の入居を希望する者に低廉な家賃で住宅を供給すること。【活性化】小原地区における若者の定住を促進し、当該地区の発展及び活性化を図ることを目的として、活性化住宅の入居を希望する者に低廉な家賃で住宅を供給すること。【定住応援】定住のきっかけを創出し、農山村の発展及び活性化を図ることを目的として、農山村に居住を希望する者に対し、低廉な使用料で一時的に居住することのできる住宅を供給すること。

市予算課	都市整備部 定住促進課
評価対象期間	平成31年4月～令和3年3月

#### 施設利用者数の状況

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者総数	240	240	240	240

#### 管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市収入	使用料	525,738	527,446	525,293	524,364
	諸収入等	959	1,179	1,157	1,215
	小計	526,697	528,625	526,450	525,579
市支出	委託料	140,814	67,804	221,235	264,619
	その他	13,567	14,991	17,646	19,750
	小計	154,381	82,795	238,881	284,369
(経常) 収支差額		369,314	445,830	287,569	241,210
対前年比			73,514	▲158,261	▲46,359

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

#### 年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H29	H30	R1	R2
切であること ① 指定管理者として適切	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	B	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組)	A	B	B	B
	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	B
	施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	(R1年度より追加)		—	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	(R1年度より追加)		—	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	S	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	B	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	—	—	—	A
	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	A	A	A	A
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
た取組等) ③ その他(施設の実情に応じ	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	B	B	B	B
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	—	—	—	B
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	B	B	B
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	—	—	—	—
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	—	—	—	—
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	A	A	A	A

年度評価の経過	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	△	△	△	△

#### 指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価(総括評価)	住宅管理のノウハウを十分に持ち、入居者からの要望等について柔軟に対応している。ほかに県営住宅管理も行っており、知識と経験を活かした管理を行っている。しかし、公的機関住宅の管理をやり慣れているが、入居者募集の方法についてアイデアが乏しい。新たな入居者を獲得するための積極的な提案がない。その点が改善されれば、これまで以上に良くなると思う。
指定管理者 総括評価	適格

## 総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人 豊田市文化振興財団
施設名称	豊田市視聴覚ライブラリー
施設所在地	豊田市拳母町3丁目59番地
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日
施設設置目的	学校教育及び社会教育における視聴覚教育の振興を図るため並びに市民に教養活動の場を提供し、市民福祉の向上に寄与する。

市予算課	生涯活躍部文化振興課
評価対象期間	平成29年4月～令和3年3月

### 施設利用者数の状況

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者総数	73,461	75,313	61,202	25,711

### 管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市収入	使用料	813	860	659	302
	諸収入等	77	85	56	69
	小計	890	945	715	371
市支出	委託料	10,661	11,322	12,051	9,204
	その他	16,709	19,211	17,366	17,407
	小計	27,370	30,533	29,417	26,616
(経常) 収支差額		▲26,480	▲29,588	▲28,702	▲26,245
対前年比			▲3,108	886	2,457

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

### 年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H29	H30	R1	R2
切であること ① 指定管理者として適	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	(R1年度より追加)		A	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	(R1年度より追加)		B	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
た取組等） ③ その他（施設の実情に応じ	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	S	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A

年度評価の経過	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	○	○	○	○

### 指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視聴覚資料の活用や事業展開等、積極的な実施に努めた。</li> <li>・施設の老朽化が進む中、自主点検、定期点検等により延命化に努めた。</li> <li>・利用者への案内や対応を丁寧に行うとともに、安心・安全な施設運営を行った。</li> </ul>
指定管理者 総括評価	適格

## 総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人豊田市スポーツ協会
施設名称	豊田市総合体育館及び武道館
施設所在地	豊田市八幡町1丁目20番地
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日
施設設置目的	当該施設は、屋内スポーツの拠点として、国際大会から市内大会に至るまで数多くの大会が開催される。施設管理者は、これら競技ニーズにあった施設を利用者に提供していかねばならない。 また、当該施設は、トレーニングジムやクライミングウォールなど附帯施設も充実しており、これら施設を有効的に活用し、住民の体力向上と健康増進を図る場としての側面もある。

市予算課	生涯活躍部スポーツ戦略課
評価対象期間	平成29年4月～令和3年3月

### 施設利用者数の状況

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者総数	505,967	613,524	528,841	223,904

### 管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市収入	使用料	62,503	69,426	59,551	33,673
	諸収入等	3,020	4,112	3,596	1,528
	小計	65,523	73,538	63,147	35,201
市支出	委託料	143,606	154,109	151,136	140,459
	その他	105,048	187,752	185,400	114,572
	小計	248,654	341,861	336,536	255,031
(経常) 収支差額		▲183,131	▲268,323	▲273,389	▲219,830
対前年比			▲85,192	▲5,066	53,614

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

### 年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H29	H30	R1	R2
切であること ① 指定管理者として適	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	S	S	S	S
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組)	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	B	B	A	A
	施設(建物、設備、備品)の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	(R1より追加)		A	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置(修繕、交換、調整等)が講じられたか。	(R1より追加)		A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	S	S	S	S
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	S	S	S	S
	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	A	A	A	A
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	B	B	B	B
た取組等) ③ その他(施設の実情に応じ	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	B	B
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	S	S	S
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	B	B	B	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	B	B	B	B
	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	A	A	A	A

年度評価の経過	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	○	○	○	○

### 指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価(総括評価)	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者目線にたった管理運営に努めており、市への連絡や相談等は問題なく実施している。施設管理(土地含む)では建築予防保全課との情報共有も適切にできている。</li> <li>施設利用として重要な「利用者が安心・安全に利用できる施設」とするため各種イベントの前には密に打ち合わせを行っている。</li> </ul>
指定管理者 総括評価	適格

## 総括評価シート

指定管理者名称	一般社団法人梅坪・浄水スポーツクラブ
施設名称	豊田市梅坪浄水運動広場
施設所在地	豊田市高原町7丁目20番地
指定期間	令和元年10月1日～令和4年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図り、また、レクリエーション、ふれあい、交流の場として住民の福祉の増進を図る。

市予算課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課
評価対象期間	令和元年10月～令和3年3月

### 施設利用者数の状況

区分	令和元年度	令和2年度
利用者総数	7,326人	20,481人

### 管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		令和元年度	令和2年度
市収入	使用料	258	754
	諸収入等	0	67
	小計	258	812
市支出	委託料	7,712	16,856
	その他	1	3
	小計	7,713	16,859
(経常) 収支差額		▲7,455	▲16,047
対前年比			▲8,592

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

### 年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R1	R2
切であること ① 指定管理者として適切	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A
た取組等 ③ その他（施設の実情に応じ）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	S
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A

年度評価の経過	令和元年度	令和2年度
	○	○

### 指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	初めての指定管理業務であったが、大きな問題なく実施しており、日々職員で情報共有・改善をしながら、より適切で利用者が使いやすい施設運営となるように努めている。また、地域や近隣学校と連携して行事を開催する、施設の利用状況に配慮しながら各世代向けの自主事業を行うなど、地域に根差した施設運営をしている。
指定管理者 総括評価	適格